水道水直結型純水・超純水製造システム

仕 様 書

公立大学法人和歌山県立医科大学

1 調達物品の構成内訳と必要な仕様

機器名:水道水直結型純水・超純水製造システム 一式

(内訳) 数量

1 水道水直結型 純水・超純水製造システム 1式

(本体・スターターキット・標準架台・Milli-SAT サポートプラス含む)

2 タンクキット (タンク内殺菌 UV 付き) 1式

- 2 その他必要条件
 - 1 障害支援体制
 - 2 設置条件
 - 3 その他

- 1 調達物品の構成内訳と必要な仕様
 - 1-1 水道水直結型純水・超純水製造システム
 - 1-1-1 水道水直結型の装置1台で、純水 (RO-EDI を用いたもの)、超純水を製造し採水可能であること。
 - 1-1-2 RO 膜の自動製造水量コントロール機能があり、供給水の水温に影響を受けずに安定した純水の製造量を確保できること。
 - 1-1-3 スケーリング防止機能内蔵の連続イオン交換モジュール (EDI) を搭載し、イオン交換樹脂が交換不要であること。
 - 1-1-4 純水の製造水質は、 $5M\Omega \cdot cm$ 以上であること。
 - 1-1-5 純水装置には、殺菌用 UV ランプを搭載していること。
 - 1-1-6 RO 排水再利用機能があり、供給水の使用量を抑え省エネ設計であること。
 - 1-1-7 超純水装置には、有機物酸化分解用の W ランプを搭載していること。
 - 1-1-8 純水の採水量は、1.5L/min 以上であること。
 - 1-1-9 完全酸化方式の TOC 計を搭載していること。
 - 1-1-10 超純水の採水において、比抵抗値だけではなく、TOC 値も確認しながら採水が可能であること。
 - 1-1-11 超純水の製造水質は、比抵抗値 $18M\Omega$ ・cm 以上、TOC 値 5ppb 以下であること。
 - 1-1-12 最終フィルターに UF 膜内蔵のフィルターを用いることにより、定期的な UF 膜の薬液洗浄が不要になること。
 - 1-1-13 Rnas フリー、DNase フリー、エンドトキシンフリー水が採水可能なこと。
 - 1-1-14 超純水の採水量は、1.5L/min 以上であること。
 - 1-1-15 採水接続チューブ延長キット (オプション) を用いることで、純水・超純水を装置設置場所から最大 5m 離れた場所で採水が可能であること。
 - 1-1-16 システム内容に、装置納入1年後の装置点検及び1年間の延長保証があること。
 - 1-1-17 専用の架台を有すること。

1-2 タンクキット

- 1-2-1 純水の貯水タンクは、20L以上であること。
- 1-2-2 純水貯水タンクの殺菌は、純水装置内の殺菌用 UV ランプを循環する方式ではなく、貯水タンク専用の殺菌用 UV ランプを搭載して行う方式であること。
- 1-2-3 純水の貯水タンクには、外気からの汚染を防ぐための三層構造のエアーベントフィルターが装着されていること。
- 1-2-4 装置の空運転防止のためにも、超純水、純水共に純水貯水タンクのタンク水

量を確認しながらの採水が可能であること。

2 その他必要要件

2-1 障害支援体制

- 2-1-1 機種に障害が発生した場合、復旧のための迅速な対応が行えること。
- 2-1-2 障害時対応として、修理部品が用意されていること。
- 2-1-3 サービスエンジニア体制が整っていること。
- 2-1-4 水道水直結型純水・超純水製造システム一式の納入後トータル2年間の保証を含むこと。

2-2 設置条件

- 2-2-1 設置の管理者、運用者に技術指導を行うこと。
- 2-2-2 既存品を引き取ること。
- 2-2-3 搬入、備え付け、調整、既存品引き取り等は契約金額内で行うこと。
- 2-2-4 納入期限は、平成28年1月25日(月)とする。
- 2-2-5 納入場所は、研究棟10階皮膚科研究室とする。

2-3 その他

- 2-3-1 日本語の取扱説明書を提供すること。
- 2-3-2 納入機器は、最新機、新造、未使用であること。
- 2-3-3 適合参考物品 メーカー:メルク株式会社

Milli-Q Integral MT-5 S.KI

Milli-Q Integral スターターキット バイオタイプ

60L タンクキット (ASM 付き)

J1 STAND

Milli-SAT サポートプラス

原水加圧ポンプ

2-3-4 同等品は、可とする。

ただし、適合参考物品以外で応札する場合は、平成27年9月30日(水)までに事務局学生課あて同等品であることを証明する書類(カタログ等を含む)を提出し、平成27年10月6日(火)までにその承認を得ること。

この場合において、適合参考物品以外の物品については、規格等の各項目に

ついてその性能・機能、仕様書との相違点等を十分明らかにしなければならない。

2-3-5 仕様書に関する質問がある場合は、平成27年9月30日(水)までに下記 へ書面により行うこと。

公立大学法人和歌山県立医科大学事務局学生課

 $\mp 641 - 8509$

和歌山市紀三井寺811-1

TEL 073-441-0702

FAX 073-441-0704